

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月20日

(1) 年次 前期・後期	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input checked="" type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名 : 注文式インターンシップ 科目番号:
担当教員名: 田上寛美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい:
 ①実際の業務や仕事を体験し、業務内容や働くことへの理解を深め、業務への適性を自分自身で把握すること
 ②社会人としてのルールやマナー、心構えを身につけること
 ③今後のキャリア形成(人生設計)に役立てること

到達目標:
 a. インターンシップの意義を理解し、参加目的(目標)を文章にできる
 b. 企業研究を行い理解を深め、就職活動に生かすことができる
 c. 今後のキャリアデザインを設定できる

● **科目概要**

1. 社会人基礎力のセルフチェックで自己評価をおこない、インターンシップ先での目標を設定し実践する
2. インターンシップ先の企業研究をおこない、企業への理解を深める(学校が認める実習先への実習)
3. インターンシップ成果報告書を作成する
4. 上記報告書を発表する

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	オリエンテーション	63-70	現場実習 8日目
2	インターンシップに参加する意義を確認		
3	インターンシップへの参加申請書作成	71-78	現場実習 9日目
4			
5	ビジネスマナー研修	79-86	現場実習 10日目
6			
7-14	現場実習 1日目	87-94	現場実習 11日目
15-22	現場実習 2日目	95-102	現場実習 12日目
23-30	現場実習 3日目	103-110	現場実習 13日目
31-38	現場実習 4日目	111-118	現場実習 14日目
39-46	現場実習 5日目	119-140	インターンシップ成果報告書作成
47-54	現場実習 6日目	141	全体まとめと振り返り
		142	インターンシップ成果発表
55-62	現場実習 7日目	143	全体まとめと振り返り
		144	インターンシップ成果発表

成績評価	出欠・受講態度:40% レポート:20% 発表:40%
------	---------------------------------

対面(集合)型
 オンライン
 オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月22日

(2)年次 前期・後期	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input checked="" type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名 : 注文式インターンシップ 科目番号:
担当教員名: 田上寛美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: ① 社会人との交流を通じて、業務内容や働くことへの理解を深め、業務への適性を自分自身で把握すること ② 社会人としてのルールやマナー、心構えを身につけること ③ 今後のキャリア形成(人生設計)に役立てること 到達目標: a. 社会人との交流を通して自分自身のスキルアップに努める c. 今後のキャリアデザインを設定できる

● **科目概要**

1. 社会人との交流を通して何を身に付けるのか目標を明確にする 2. インターンシップ成果報告書を作成する 3. 上記報告書を発表する

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	オリエンテーション	63-70	現場実習 8日目
2	インターンシップに参加する意義を確認		
3	インターンシップへの参加申請書作成	71-78	現場実習 9日目
4			
5	ビジネスマナー研修	79-86	現場実習 10日目
6			
7-14	現場実習 1日目	87-94	現場実習 11日目
15-22	現場実習 2日目	95-102	現場実習 12日目
23-30	現場実習 3日目	103-110	現場実習 13日目
31-38	現場実習 4日目	111-118	現場実習 14日目
39-46	現場実習 5日目	119-140	インターンシップ成果報告書作成
47-54	現場実習 6日目	141	全体まとめと振り返り
		142	インターンシップ成果発表
55-62	現場実習 7日目	143	全体まとめと振り返り
		144	インターンシップ成果発表

成績評価	出欠・受講態度:40% レポート:20% 発表:40%
------	---------------------------------

対面(集合)型
 オンライン
 オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月20日

(2)年次 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科 <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科	授業科目名 : キャリア実践Ⅱ 科目番号:SSC2
担当教員名:田上寛美	

● **ねらい、到達目標**

<p>ねらい: 自分の就職活動を振り返り、後輩へ話すことで働く意欲を高める 到達目標:①自分のキャリアビジョンをより強固にする ②自分の経験を後輩へ話す</p>
--

● **科目概要**

<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. 経験を整理する 3. 後輩へ話す 4. 全体まとめ
--

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	オリエンテーション インターンシップ発表会聴講	19	履歴書作成 サポート 業界企業研究
2		20	
3	自分を整理する①	21	就活用ビジネスマナー
4		22	業界企業研究
5	自分を整理する②	23	一般常識テスト(SPI模擬テスト)
6		24	受験
7	自分を整理する③	25	一般常識テスト(SPI模擬テスト)
8	キャリアビジョンボード紹介	26	振り返り・業界企業研究
9	自己紹介書①	27	冬季インターンシップに向けて
10	キャリアビジョンボード紹介	28	業界企業研究 体験発表
11	業界企業研究について	29	面接 サポート
12	就職活動の流れについて 体験発表	30	業界企業研究
13	エントリーシート作成 サポート	31	面接 サポート
14		32	業界企業研究
15	エントリーシート作成 サポート	33	面接 サポート
16	業界企業研究	34	業界企業研究
17	履歴書作成 サポート	35	全体まとめと振り返り
18		36	1年の振り返りレポート ※提出課題

成績評価	出欠・受講態度:40% レポート:20% 発表:40%
------	-----------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月29日

(1・2)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input checked="" type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科 <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科	授業科目名: 海外研修 I II 科目番号: SSC4, SSC5
担当教員名: 鈴木 俊良	

● **ねらい、到達目標**

①前期に実施する事前学習において、渡航先について理解を深め、研修目的などを明確にする ②語学留学やインターンシップ、ボランティアなどに渡航し、視野を広げる経験を得る ③後期に実施する事後学習において、学びの分かち合いとディスカッション、発表を行いより深い学びを得る
--

● **科目概要**

事前学習、現地研修、事後学習の3本立てでおこなう。研修先の選定からスタートし、決定後は事前に調査や仮説立てを行い研修の目的を明確にし、実際に渡航する。現地では、語学留学やインターンシップ、ボランティアなどを通してスキルアップと視野を広げる経験を得る。帰国後、お互いの学びを分かち合い、グループワークや発表を通してより深い学びを得る。
--

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容
1	オリエンテーション	19	渡航前研修	37	現地研修	55	現地研修
2	オリエンテーション	20	渡航前研修	38	現地研修	56	現地研修
3	プログラム説明	21	渡航前発表	39	現地研修	57	現地研修
4	プログラム説明	22	渡航前発表	40	現地研修	58	現地研修
5	渡航先検討	23	現地研修	41	現地研修	59	現地研修
6	渡航先検討	24	現地研修	42	現地研修	60	現地研修
7	渡航先検討	25	現地研修	43	現地研修	61	現地研修
8	渡航先検討	26	現地研修	44	現地研修	62	現地研修
9	渡航先検討	27	現地研修	45	現地研修	63	ふりかえり
10	渡航先検討	28	現地研修	46	現地研修	64	ふりかえり
11	渡航先研究	29	現地研修	47	現地研修	65	ディスカッション
12	渡航先研究	30	現地研修	48	現地研修	66	ディスカッション
13	渡航先研究	31	現地研修	49	現地研修	67	ディスカッション
14	渡航先研究	32	現地研修	50	現地研修	68	ディスカッション
15	渡航先研究	33	現地研修	51	現地研修	69	発表準備
16	渡航先研究	34	現地研修	52	現地研修	70	発表準備
17	渡航先研究	35	現地研修	53	現地研修	71	発表
18	渡航先研究	36	現地研修	54	現地研修	72	発表

成績評価	出席 20% レポート 50% 発表 30%
------	------------------------

対面(集合)型
 オンライン
 オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月24日

(2)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input checked="" type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科 <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科	授業科目名 :【夏季集中】ドローン 科目番号: SSC6
担当教員名: 矢尾板 亨	

● ねらい、到達目標

ねらい: 学生は、ドローンの動作原理を学んだうえで、手動・自動操縦の操作を実習し、操縦できるようになる
 到達目標: ①ドローン操縦士免許(目視外飛行)における学科試験に合格する
 ②ドローン操縦士免許(目視外飛行)における実技試験に合格する

● 科目概要

1. ドローンの動作原理
2. ドローンの産業利用
3. ドローン飛行にあたっての法令と申請手続き
4. 手動操作の準備とその実践
5. 自動操作の準備とその実践
6. 免許認定試験

● 授業計画

時数	授業内容	時数	授業内容
1	シラバスの説明・環境構築	19	ドローン(GPS無)の操作
2	スマート農業の状況とドローンの活用状況	20	ドローン(GPS無)の操作
3	ドローンの基本操作方法	21	ドローン(GPS無)の操作
4	ドローンの作動確認・始動・停止手順	22	ドローン(GPS無)の操作
5	自動航行による農薬散布	23	ドローン(GPS無)の操作
6	自動航行による農薬散布	24	ドローン(GPS無)を使った操作練習
7	基本操作・ホバリング1	25	ドローン(GPS無)を使った操作練習
8	基本操作・ホバリング1	26	ドローン(GPS無)を使った定点移動飛行練習
9	自動航行ルート作成	27	ドローン(GPS無)を使った定点移動飛行練習
10	自動航行ルート作成	28	ドローン(GPS無)を使った定点移動飛行練習
11	ドローン飛行にあたっての法令順守	29	実技テスト
12	ドローン飛行にあたっての法令順守	30	実技テスト
13	ドローン飛行の事務的申請と報告	31	学科認定テスト
14	ドローン飛行の事務的申請と報告	32	学科認定テスト
15	筆記テスト	33	実技認定テスト
16	筆記テスト	34	実技認定テスト
17	基本操作・ホバリング2	35	まとめ
18	基本操作・ホバリング2	36	まとめ

成績評価	テスト又は課題提出 10% 実践評価 70% 受講態度 10% 出席率80%以上 10%
------	---

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月22日

(2)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input checked="" type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科 <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科	授業科目名:【夏季集中】メタバース開発実践 科目番号:SSC7
担当教員名: 井上 直子(HTSライズ)	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 学生は、Blenderの基本機能をまなび、簡単なモデルを作ることができるようになる
 到達目標: ①Blenderの基本的な使い方を理解する
 ②独自のモデルを開発する

● **科目概要**

1. メタバースとは Blenderでできること
2. Blender環境構築
3. Blenderの基本操作
4. モデルを作る

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	シラバスの説明・環境構築	19	家具のモデルを作る
2	メタバース開発におけるBlender	20	家具のモデルを作る
3	Blender環境構築	21	家具のモデルを作る
4	Blender環境構築	22	家具のモデルを作る
5	Blenderの使い方・基本操作	23	キャラクターモデルとテクスチャペイント
6	Blenderの使い方・基本操作	24	キャラクターモデルとテクスチャペイント
7	Blenderの使い方・基本操作	25	キャラクターモデルとテクスチャペイント
8	Blenderの使い方・基本操作	26	キャラクターモデルとテクスチャペイント
9	家のモデルを作る	27	キャラクターモデルとテクスチャペイント
10	家のモデルを作る	28	キャラクターモデルとテクスチャペイント
11	家のモデルを作る	29	キャラクターモデルとテクスチャペイント
12	家のモデルを作る	30	キャラクターモデルとテクスチャペイント
13	家のモデルを作る	31	リギングとアニメーション
14	家のモデルを作る	32	リギングとアニメーション
15	家のモデルを作る	33	リギングとアニメーション
16	家のモデルを作る	34	リギングとアニメーション
17	家具のモデルを作る	35	まとめ
18	家具のモデルを作る	36	まとめ

成績評価	実践評価 80% 受講態度10% 出席率80%以上 10%
------	-------------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年3月30日

(1)年次 後期	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名:阿蘇×DX(農業・観光×IT) I 科目番号:SRC1
担当教員名:馬場 博史	

● **ねらい、到達目標**

ねらい:DXの概論について基礎知識を得ることができ、また多様化・複雑化した社会での問題解決アプローチであるロジカルシンキング・デザイン思考を用い、ワークショップで実践することでロジカルシンキング・デザイン思考のマインドとプロセスを体感することができる。また学生は、南阿蘇の地域特性にあわせて対象とする問題と解決するための課題をロジカルシンキング・デザイン思考で整理し発表できる。

到達目標:①DXの概論を理解し説明できることを目標とする。
②ロジカルシンキング・デザイン思考プロセスを用い自分の考えをまとめ表現することができる

● **科目概要**

- DXとは
- 南阿蘇の地域特性を理解する
- ロジカルシンキング・デザイン思考の概要とプロセス
- 実習:プロジェクト実施
- シェアと振り返り

● **授業計画**

授業予定日	時間	時数	授業内容	講師
11月2日(水)	11:10 ~12:40	1 2	DXの背景・考え方、 問題着想&個人ワーク	馬場
	13:30 ~15:00	3 4	個人ワーク成果共有 DX事例の紹介	馬場
11月9日(水)	11:10 ~12:40	5 6	南阿蘇の地域特性 ヒアリング現場の情報インプット	馬場 野津
	13:30 ~15:00	7 8	チーム編成と情報収集のための観察・体験・ヒアリング準備	馬場
11月16日(水)	11:10 ~12:40	9 10	観察・体験・インタビュー実施①-1	野津
	13:30 ~15:00	11 12	観察・体験・インタビュー実施①-2	野津
11月30日(水)	11:10 ~12:40	13 14	観察・体験・インタビュー実施②-1	久保
	13:30 ~15:00	15 16	観察・体験・インタビュー実施②-2	久保
12月7日(水)	11:10 ~12:40	17 18	観察・体験・ヒアリング(農業×2,観光×2)振り返りチーム内整理共有、共感マップ作製	馬場
	13:30 ~15:00	19 20	共感マップ作製・共有	馬場
12月14日(水)	11:10 ~12:40	21 22	チーム問題着想・選定	馬場
	13:30 ~15:00	23 24	チーム問題可視化・共有	馬場
1月18日(水)	11:10 ~12:40	25 26	可視化見直し、帰納法、演繹法、3段論法問題の全体像ピラミッドワーク	馬場
	13:30 ~15:00	27 28	問題の全体像ピラミッド見直し、共有	馬場
2月1日(水)	11:10 ~12:40	29 30	ロジックツリー、MECE、問題分析/本質的原因探索	馬場
	13:30 ~15:00	31 32	課題化、共有	馬場
2月15日(水)	11:10 ~12:40	33 34	阿蘇×DX①の振り返りとサマリー	馬場
	13:30 ~15:00	35 36	阿蘇×DX②に向けてのインプット	馬場

成績評価	グループ課題演習 60%、 受講態度30%、 出席率80%以上 10%
------	-------------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年3月30日

(2)年次 前期	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名:阿蘇×DX(農業・観光×IT)Ⅱ 科目番号:SRC2
担当教員名:馬場 博史	

● **ねらい、到達目標**
 ねらい:DXやテクノロジー導入のケーススタディとして、現場観察・課題抽出から分析を行い、仮説を立てて検証を行い、ビジネスモデルと解決提案をまとめるという一連の行程を実践する
 到達目標:①問題解決のためにデジタル技術を利用した解決策提案ができる。
 ②デザイン思考・リーンスタートアッププロセスを用い自分の考えをまとめビジネスモデルとして表現することができる

● **科目概要**
 1. DXとはⅡ
 2. リーンスタートアップ・デザイン思考の概要とプロセス
 3. 実習:プロジェクト実施
 4. シェアと振り返り

● **授業計画**

授業予定日	時間	時数	授業内容	講師
4月12日(水)	11:10 ~12:40	1	DXのケーススタディ	馬場
		2		
	13:30 ~15:00	3	解決策とDX	馬場
		4		
4月26日(水)	11:10 ~12:40	5	チームの課題を実現するイノベティブな解決策	馬場
		6		
	13:30 ~15:00	7	イノベティブな解決策の方向性ワーク 共有	馬場
		8		
5月17日(水)	11:10 ~12:40	9	解決策コンセプト立案	馬場
		10		
	13:30 ~15:00	11	アイデア発想<発散><収束>、コンセプトマッピングワーク 共有	馬場
		12		
5月31日(水)	11:10 ~12:40	13	リーンスタートアップ	馬場
		14		
	13:30 ~15:00	15	PSF、ソリューションの具体化、UVPワーク 共有	馬場
		16		
6月14日(水)	11:10 ~12:40	17	PSF検証	馬場
		18		
	13:30 ~15:00	19	PSF検証ワーク	馬場
		20		
6月28日(水)	11:10 ~12:40	21	SPF、競合分析、UX定義	馬場
		22		
	13:30 ~15:00	23	SPF検証ワーク	馬場
		24		
7月12日(水)	11:10 ~12:40	25	PMFとMVP	馬場
		26		
	13:30 ~15:00	27	MVPプロトタイプとPMF検証	馬場
		28		
8月30日(水)	11:10 ~12:40	29	ビジネスモデル	馬場
		30		
	13:30 ~15:00	31	ビジネスモデルワーク 共有	馬場
		32		
9月13日(水)	11:10 ~12:40	33	ストーリーテリング	馬場
		34		
	13:30 ~15:00	35	ストーリーテリング演習	馬場
		36		

成績評価	グループ課題演習 60%、 受講態度30%、 出席率80%以上 10%
------	-------------------------------------

対面(集合)型
 オンライン
 オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月22日

(1) 年次 前期	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : 農業・観光の基礎理解 科目番号: SRC3
担当教員名: 久保 堯之(みなみあそ観光局)、井下 友梨花	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: ITを利活用していくためには、ITを利活用する現場について精通しておく必要がある。そこで、本科目では
 その中でも産業として重要度や人材不足の緊急性が高い「農業」「観光」分野の基礎知識を習得する。
 到達目標: ①地方創生における観光業の重要性、観光に関わる幅広い業種の特性やその連携について説明できる。
 ②農村や農業の置かれている現状と課題解決の困難さ、現場のITニーズについて説明できる。

● **科目概要**

<観光の基礎理解>
 観光業に関わる旅行、宿泊、飲食、物販、運輸・旅客輸送、OTA、観光ガイドまで、多様な業種についての基礎知識をオムニ
 バス形式で学ぶ。
 <農業の基礎理解>
 昨今の農業の置かれている現状と課題、また重要性について講義とワークを通して理解を深める。

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	イントロダクション「観光業界の全体像」	19	イントロダクション「農業界の全体像」
2		20	
3	観光業の変遷と現状 ITやマーケティングの活用	21	フィールドワーク(農園実地訪問)
4		22	
5	旅行業界(旅行会社、OTA等)	23	農業とは
6		24	
7	交通(航空、鉄道)業	25	農業の課題と可能性
8		26	
9	EC(アマゾン、ヤマト等)	27	ワーク「農業への問いを立てる」
10		28	
11	宿泊業(旅館、ホテル)	29	ワーク「問いにアプローチする計画を立てる」
12		30	
13	飲食、物販、サービス業の現状	31	ワーク「インタビューの実施」
14		32	
15	地域観光(DMO、観光協会、行政等)	33	ワーク「学びをまとめる」
16		34	
17	ワーク「観光分野でのIT利活用の可能性」	35	ワーク「発表」
18		36	

成績評価	出席率および授業態度: 40% レポートおよびワーク: 60%
------	------------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月22日

(1)年次 前期	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : ITビジネス基礎 科目番号: SRC4
担当教員名: 青木 振一 (Germination Software), 久保 堯之 (みなみあそ観光局)	

● **ねらい、到達目標**

ねらい:これからはあらゆるビジネスの現場でテクノロジー(IT利活用)とマーケティングの力が不可欠となるため、その基礎を習得する。 到達目標:①社会におけるITの利活用の動向、構成要素や仕組み全般について習得し、説明することができる。 ②マーケティングや経営の基礎について習得し、説明することができる。
--

● **科目概要**

1. イントロダクション:IT・マーケティングによる社会の変化とDX 2. IT基礎 3. ビジネス基礎 4. 全体まとめ
--

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	ファイナンス基礎① (資本主義と株式会社)	19	コンピューターがどういう構成で動いているかを知る
2		20	・ハードウェアとソフトウェア ・コンピューターを構成するいろいろな装置
3	ファイナンス基礎② (財務諸表と損益分岐点)	21	いろいろな用途のコンピューター
4		22	いろいろなアプリケーション
5	商流と物流	23	ネットワークはどうやってつながるかを知る
6		24	・ネットワークでの住所の決め方
7	社会の中の役割分担とビジネスモデル	25	無線LANはどうやってつながるか
8		26	・ネットワークにかかわる装置
9	経営戦略の考え方とPDCAサイクル	27	インターネットがどういう構成で動いているかを知る
10		28	・回線とプロバイダー
11	マーケティング基礎① (基本プロセス)	29	・Webのしくみ
12		30	・電子メールのしくみ
13	マーケティング基礎② (マーケティング変遷)	31	サイバーセキュリティとその脅威
14		32	・ウイルスとは ・不正アクセスとは
15	テクノロジーと経営・事業の発展	33	サイバーセキュリティとその脅威
16		34	・パスワードの作法・セキュリティ事故
17	テスト①(ビジネス分野)	35	テスト②(IT分野)
18		36	

成績評価	出席率および授業態度:40% テスト①:30% テスト②:30%
------	--------------------------------------

対面(集合)型
 オンライン
 オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月 30日

(1)年次 前期	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : Microsoft Office 科目番号 : SRC5
担当教員名 : 三好 正純	

● **ねらい、到達目標**

ねらい:どの業界でも必要となる「文書の編集、校閲、図表やグラフの作成、表計算、プレゼン資料の作成など」代表的なOfficeソフトのWord、Excel、PowerPointの機能と操作の基本を理解し適切に活用できるようになる。

到達目標:①Wordの基本機能と文書作成方法を理解し、操作できる。
 ②Excelの基本機能と関数等の使用方法を理解し、操作できる。
 ③PowerPointの基本機能と資料作成方法を理解し、操作できる。

● **科目概要**

1. Wordの基本機能と文書を作成する方法を学び、実践する。
 2. Excelの基本機能と表の作成、関数の使用方法を学び、実践する。
 3. PowerPointの基本機能と操作方法を学び、プレゼン資料の作成・発表を実践する。

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	シラバスの説明	19	Excel グラフの作成
2	タイピングの基礎	20	Excel グラフの作成
3	Word 基本機能と文書作成の基礎	21	Excel データの管理・集計・分析
4	Word 基本機能と文書作成の基礎	22	Excel データの管理・集計・分析
5	Word 書式設定とページレイアウト	23	Excel ページレイアウト機能
6	Word 書式設定とページレイアウト	24	Excel ピボットテーブルとグラフ
7	Word 図表入り文書の作成	25	Excel 並べ替え、フィルター、ドロップダウン機能
8	Word 図表入り文書の作成	26	Excel Word文書への利用
9	Word 数式の入力	27	Excel 表・グラフ作成の応用
10	Word 文書の校閲	28	Excel 表・グラフ作成の応用
11	Word 文書作成の応用	29	PowerPoint 基本機能と資料作成の基礎
12	Word 文書作成の応用	30	PowerPoint 基本機能と資料作成の基礎
13	Excel 基本機能と表作成の基礎	31	PowerPoint 配置、図・表の作成、写真・動画の挿入
14	Excel 基本機能と表作成の基礎	32	PowerPoint プレゼンサポート機能、著作権
15	Excel 関数を利用した表計算	33	PowerPoint プレゼン資料作成の応用
16	Excel 関数を利用した表計算	34	PowerPoint プレゼン資料作成の応用
17	Excel 関数を利用した表計算	35	成果発表 (Word, Excel, PowerPointの総括)
18	振り返り	36	振り返り

成績評価	レポート(90%;毎授業の課題)と成果発表(10%;ポスター発表)で評価し、合計を総合評価(100%)とする。総合評価が60%以上で目標達成(合格)とする。
------	--

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月28日

(1)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名: Essential Language I (日本語) 科目番号: SRC6
担当教員名: 小野木愛	

● **ねらい、到達目標**

ねらい:『日本語でのプレゼンテーションスキルを学ぶ』
 毎回テーマに沿った作文、レビュー、スピーチのプラクティスを通じて、学生は日本語でのプレゼンテーションスキルを伸ばしていく。
 到達目標: 日本で就職を希望する学生、または日本語を使って仕事をしたいと思う学生にとって、将来的に役に立つプレゼン力を鍛えます。

● **科目概要**

教材: テーマに沿った作文、Office Wordを使用。
 宿題: 課題作文は授業中に書いても良いが、できるだけ授業前に提出する。
 内容: 作文、スピーチを通して、日本語の語彙、文法、プレゼンテーションスキルなどを総合的に学ぶ。

● **授業計画 (前期)**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	400~600字の作文『自己紹介』	19	400~600字の作文
2		20	
3	400~600字の作文	21	スピーチ演習
4		22	
5	スピーチ演習	23	400~600字の作文
6		24	
7	400~600字の作文	25	スピーチ演習
8		26	
9	スピーチ演習	27	400~600字の作文
10		28	
11	400~600字の作文	29	スピーチ演習
12		30	
13	スピーチ演習	31	400~600字の作文
14		32	
15	400~600字の作文	33	スピーチ演習
16		34	
17	スピーチ演習	35	振り返り
18		36	

(後期)

時数	授業内容	時数	授業内容
1	800~1000字の作文	19	グループプレゼンテーション
2		20	
3	スピーチ演習	21	グループプレゼンテーション
4		22	
5	800~1000字の作文	23	グループプレゼンテーション
6		24	
7	スピーチ演習	25	グループプレゼンテーション
8		26	
9	800~1000字の作文	27	800~1200字の作文
10		28	
11	スピーチ演習	29	800~1200字の作文
12		30	
13	800~1000字の作文	31	スピーチ演習
14		32	
15	スピーチ演習	33	スピーチ演習
16		34	
17	グループプレゼンテーション	35	振り返り
18		36	

成績評価	課題作文: 40% スピーチ: 40% 授業態度: 20%
------	-----------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

専門学校アイデアITカレッジ阿蘇

学習支援計画書(シラバス)

2023年 6月28日

(1)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名: Essential Language I (英) 科目番号: SRC6
担当教員名: 夏井 美果	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 色々な場面での英語や日常的に使われる熟語を習得し使えるようにする 到達目標: ①簡単な質問に対して返答できる ②チケット購入や銀行口座開設などの場面で必要なやり取りをすることができる
--

● **科目概要**

1. イントロダクション 2. 日常英会話 3. 会話に必要な文法 4. 場面に応じた英会話

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容
1	日常的に使われる熟語1	19	日曜会話3	37	文法・表現	55	会話表現 創作
2		20		38		56	
3	日常英会話1	21	場面: 銀行	39	文法・表現	57	自己紹介: 長所短所
4		22		40		58	
5	日常的に使われる熟語2	23	場面: ホテル	41	紙芝居を作る1 日常英会話	59	料理番組
6		24		42		60	
7	日常英会話2	25	場面: 電話応対	43	紙芝居を作る2 日常英会話	61	料理番組
8		26		44		62	
9	日常的に使われる熟語3	27	場面: 空港	45	紙芝居を作る3 日常英会話	63	料理番組
10		28		46		64	
11	日常英会話3	29	場面: 空港	47	場面: 病院	65	制作: ポートレート・ ビジネス英語
12		30		48		66	
13	表現: 歌	31	場面	49	状況説明・描写	67	制作: ポートレート・ ビジネス英語
14		32		50		68	
15	表現: 英語のリズム	33	まとめテスト	51	状況説明: 描写	69	テスト
16		34		52		70	
17	表現: 会話の中の感情	35	まとめテスト	53	会話表現 定型	71	テスト・振り返り
18		36		54		72	

成績評価	出欠・受講態度: 30% テスト: 50% 提出物: 20%
------	--------------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月23日

(2) 年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科 <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科	授業科目名: Essential Language II (日) 科目番号: SRC7
担当教員名: 堀口 奈美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 就職を見据えた日本語学習 実践的日本語学習 到達目標: ビジネス日本語の語いを知る、理解する、(使う) BJTの問題を解くことによって、瞬発力を高める
--

● **科目概要**

90分 教材: 『それ、知りたかったカイシャの日本語』(日本漢字能力検定協会) 内容: 前半 テキストに沿って 後半 ビジネスメール
--

● **授業計画(前期)**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	イントロダクション(授業の目的、やりかた、評価)テキスト	19	テキスト
2	テキスト	20	ビジネスメール作成
3	テキスト	21	テキスト
4	ビジネスメール作成	22	ビジネスメール作成
5	テキスト	23	テキスト
6	ビジネスメール作成	24	ビジネスメール作成
7	テキスト	25	テキスト
8	ビジネスメール作成	26	ビジネスメール作成
9	テキスト	27	テキスト
10	ビジネスメール作成	28	ビジネスメール作成
11	テキスト	29	テキスト
12	ビジネスメール作成	30	テキスト
13	テキスト	31	テキスト
14	ビジネスメール作成	32	ビジネスメール作成
15	テキスト	33	テキスト
16	ビジネスメール作成	34	ビジネスメール作成
17	テキスト	35	期末テスト
18	ビジネスメール作成	36	

(後期)

時数	授業内容	時数	授業内容
1	イントロダクション	19	テキスト
2	テキスト	20	ビジネスメール作成
3	テキスト	21	テキスト
4	ビジネスメール作成	22	ビジネスメール作成
5	テキスト	23	テキスト
6	ビジネスメール作成	24	ビジネスメール作成
7	テキスト	25	テキスト
8	ビジネスメール作成	26	ビジネスメール作成
9	テキスト	27	テキスト
10	ビジネスメール作成	28	ビジネスメール作成
11	テキスト	29	テキスト
12	ビジネスメール作成	30	ビジネスメール作成
13	テキスト	31	テキスト
14	ビジネスメール作成	32	ビジネスメール作成
15	テキスト	33	テキスト
16	ビジネスメール作成	34	ビジネスメール作成
17	テキスト	35	期末テスト
18	ビジネスメール作成	36	

成績評価	受講態度: 50% 期末テスト: 50%
------	------------------------

専門学校イデアITカレッジ阿蘇

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 6月28日

(2)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名: Essential Language II (英) 科目番号: SRC7
担当教員名: 夏井 美果	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 1年次に学んだ日常的な英語に加えビジネス場面で使われる英語の基礎的な英語を習得する 到達目標: ①ビジネス場面での会話になれる ②ビジネス場面で英語を使用できるようにする
--

● **科目概要**

1. イントロダクション 2. ビジネス英会話 3. 表現 4. 全体まとめ

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容
1	前年度の復習	19	料理番組	37	表現: 状況説明	55	表現
2		20		38		56	
3	飲食店の英会話モデル	21	発表 文法	39	表現: 状況説明	57	表現
4		22		40		58	
5	発表 文法	23	ビジネス会議での英会話モデル	41	日常英会話フレーズ	59	ビジネス会議での英会話モデル
6		24		42		60	
7	宿泊施設での英会話モデル	25	発音: Phonics	43	日常英会話フレーズ	61	ビジネス会議での英会話モデル
8		26		44		62	
9	発表 文法	27	英会話・単語: 医療	45	発音: Phonics	63	卒業制作導入・年間の復習テスト
10		28		46		64	
11	電話対応英会話モデル	29	英会話・単語: 医療	47	物語スライド	65	卒業制作①
12		30		48		66	
13	発表 文法	31	日常生活英会話フレーズ	49	物語スライド	67	卒業制作②
14		32		50		68	
15	状況を英語で表現	33	日常英会話英会話フレーズ	51	物語スライド	69	卒業制作③
16		34		52		70	
17	写真を見て状況説明	35	まとめ	53	表現	71	発表・振り返り
18		36		54		72	

成績評価	出欠・受講態度: 30% 発表テスト: 40% 卒業制作: 30%
------	-----------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月29日

(1)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科 <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科	授業科目名 : Inquiry based English I 科目番号: SRC8
担当教員名: 夏井美果	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 日本人学生と留学生の混合クラスで企画から発表までを行う 到達目標: ①物事を進めていく過程から英語のみでコミュニケーションをとる ②留学生は英語があまり堪能ではない人たちとのコミュニケーションや教授術を身につける。 ③チームで発表することを話し合い、一つのをグループで作り上げる

● **科目概要**

1. イントロダクション: 英語で言葉ゲーム 2. グループワーク 3. 劇 4. CM作成

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容
1	イントロダクション	19	グループワーク2	37	劇	55	CM作成
2		20		38		56	
3	グループワーク 1	21	"	39	"	57	"
4		22		40		58	
5	"	23	"	41	"	59	"
6		24		42		60	
7	"	25	"	43	"	61	"
8		26		44		62	
9	"	27	"	45	"	63	"
10		28		46		64	
11	"	29	"	47	"	65	"
12		30		48		66	
13	"	31	"	49	"	67	"
14		32		50		68	
15	"	33	"	51	"	69	"
16		34		52		70	
17	" 発表1	35	" 発表2	53	" 発表3	71	" 発表4
18		36		54		72	

成績評価	出欠・受講態度: 40% 提出物: 30% 発表: 30%
------	-----------------------------------

対面(集合)型
 オンライン
 オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月29日

(2)年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科 <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科	授業科目名 : Inquiry based English II 科目番号: SRC9
担当教員名: 夏井美果	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 日本人学生と留学生の混合クラスで企画から発表までを行う 到達目標: ①物事を進めていく過程から英語のみでコミュニケーションをとる ②留学生は英語があまり堪能ではない人たちとのコミュニケーションや教授術を身につける。 ③チームで発表することを話し合い、一つのをグループで作り上げる

● **科目概要**

1. イントロダクション: 英語で言葉ゲーム 2. グループワーク 3. 劇 4. CM作成

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容	時数	授業内容
1	イントロダクション	19	グループワーク2	37	劇	55	CM作成
2		20		38		56	
3	グループワーク 1	21	"	39	"	57	"
4		22		40		58	
5	"	23	"	41	"	59	"
6		24		42		60	
7	"	25	"	43	"	61	"
8		26		44		62	
9	"	27	"	45	"	63	"
10		28		46		64	
11	"	29	"	47	"	65	"
12		30		48		66	
13	"	31	"	49	"	67	"
14		32		50		68	
15	"	33	"	51	"	69	"
16		34		52		70	
17	" 発表1	35	" 発表2	53	" 発表3	71	" 発表4
18		36		54		72	

成績評価	出欠・受講態度: 40% 提出物: 30% 発表: 30%
------	-------------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月27日

(1) 年次	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎編 <input checked="" type="checkbox"/> 応用編 <input checked="" type="checkbox"/> 実践編
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : クリエイティブコミュニケーションラボ I 科目番号: GRC1
担当教員名: 鈴木俊良・宮寄真由美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: IICAでの学びに対して自己認知を行うとともに、学園祭に向けたプロジェクト学習を通して、多様な人と関わり合い価値を創造していくためのコミュニケーションとは何かを共に考え学ぶ
 到達目標: ①主体的に学ぶために、自分自身で目標を設定し、到達度などを客観的に自己認知できるようになる
 ②PBLを通して、自身の得手不得手を理解し、人と関わり合いながら価値を創造していく力を身に付ける

● **科目概要**

1. IICAの学びを考える
2. 学園祭プロジェクト
3. 成果発表会プレゼンテーション
4. 全体まとめ

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	視点を定める	37	学園祭プロジェクト 準備
2		38	
3	旧東海大学震災遺構フィールドワーク	39	学園祭プロジェクト 前日準備
4		40	
5	深い学びとは	41	学園祭プロジェクト 当日
6		42	
7	学園祭プロジェクト ロールプレイ	43	学園祭プロジェクト 当日
8		44	
9	学園祭プロジェクト コンセプト設計	45	学園祭プロジェクト 当日
10		46	
11	学園祭プロジェクト ブース割り決め&チームビルディング	47	学園祭プロジェクト 当日
12		48	
13	学園祭プロジェクト グループ分け	49	学園祭プロジェクト ふりかえり
14		50	
15	学園祭プロジェクト 方向性決め・プレゼン準備	51	学びの自己認知
16		52	
17	学園祭プロジェクト プレゼン・企画決め	53	学びの自己認知
18		54	
19	学園祭プロジェクト 企画立案	55	成果発表会プロジェクト 目的整理・役割分担
20		56	
21	学園祭プロジェクト 企画提案	57	成果発表会プロジェクト 発表準備
22		58	
23	学園祭プロジェクト 企画検討	59	成果発表会プロジェクト 発表準備
24		60	
25	学園祭プロジェクト 企画プレゼン・決定	61	成果発表会プロジェクト 前日準備
26		62	
27	学園祭プロジェクト 役割分担と準備	63	成果発表会プロジェクト 当日
28		64	
29	学園祭プロジェクト ふりかえりと準備	65	成果発表会プロジェクト 当日
30		66	
31	学園祭プロジェクト 準備	67	成果発表会プロジェクト 当日
32		68	
33	学園祭プロジェクト 準備	69	成果発表会プロジェクト 当日
34		70	
35	学園祭プロジェクト 準備	71	成果発表会プロジェクト ふりかえり
36		72	

成績評価	出欠・受講態度: 40% 提出物(各回のExit Ticketやレポート): 30% 自己評価(年間通して): 15% 相互評価(学園祭プロジェクトチームにて): 15%
-------------	--

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月27日

(2)年次	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎編 <input checked="" type="checkbox"/> 応用編 <input checked="" type="checkbox"/> 実践編
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : クリエイティブコミュニケーションラボⅡ 科目番号: GRC2
担当教員名: 鈴木俊良・宮崎真由美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: IICAでの学びに対して自己認知を行うとともに、学園祭に向けたプロジェクト学習を通して、多様な人と関わり合い価値を創造していくためのコミュニケーションとは何かを共に考え学ぶ 到達目標: ①主体的に学ぶために、自分自身で目標を設定し、到達度などを客観的に自己認知できるようになる ②PBLを通して、自身の得手不得手を理解し、人と関わり合いながら価値を創造していく力を身に付ける
--

● **科目概要**

1. 学びの振り返り 2. 学園祭プロジェクト 3. 成果発表会プレゼンテーション 4. 全体まとめ

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	1年次振り返りと目標設定	37	学園祭プロジェクト 準備
2		38	
3	チームビルディングワーク	39	学園祭プロジェクト 前日準備
4		40	
5	ウェルカムプロジェクト	41	学園祭プロジェクト 当日
6		42	
7	学園祭プロジェクト ロールプレイ	43	学園祭プロジェクト 当日
8		44	
9	学園祭プロジェクト コンセプト設計	45	学園祭プロジェクト 当日
10		46	
11	学園祭プロジェクト ブース割り決め&チームビルディング	47	学園祭プロジェクト 当日
12		48	
13	学園祭プロジェクト グループ分け	49	学園祭プロジェクト ふりかえり
14		50	
15	学園祭プロジェクト 方向性決め・プレゼン準備	51	学びの自己認知
16		52	
17	学園祭プロジェクト プレゼン・企画決め	53	学びの自己認知
18		54	
19	学園祭プロジェクト 企画立案	55	成果発表会プロジェクト 目的整理・役割分担
20		56	
21	学園祭プロジェクト 企画提案	57	成果発表会プロジェクト 発表準備
22		58	
23	学園祭プロジェクト 企画検討	59	成果発表会プロジェクト 発表準備
24		60	
25	学園祭プロジェクト 企画プレゼン・決定	61	成果発表会プロジェクト 前日準備
26		62	
27	学園祭プロジェクト 役割分担と準備	63	成果発表会プロジェクト 当日
28		64	
29	学園祭プロジェクト ふりかえりと準備	65	成果発表会プロジェクト 当日
30		66	
31	学園祭プロジェクト 準備	67	成果発表会プロジェクト 当日
32		68	
33	学園祭プロジェクト 準備	69	成果発表会プロジェクト 当日
34		70	
35	学園祭プロジェクト 準備	71	成果発表会プロジェクト ふりかえり
36		72	

成績評価	出欠・受講態度:40% 提出物:20% 自己評価:20% 相互評価:20%
------	---------------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月 30日

(1)年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名:「次世代を担う人材になる」を学ぶ I 授業番号:GRC3
担当教員名:校長 井手 修身	

● **ねらい、到達目標**

ねらい:IICAのビジョン、次の世代を担う人材になるために、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行います。

到達目標:①問いを立てる力、コミュニケーション、モチベーション、自己肯定、自律等の考え方を理解する。
 ②会社に就職することに限らず、起業や創業、個人事業、ワークバランス等の働き方を理解する。
 ③グローバル、多様性、SDGs、多文化共生社会というこれからの社会の在り方を理解する。
 ④多様な業種と職種があり、魅力的な企業があることを理解する。

● **科目概要**

IICAのビジョン、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行います。①問いを立てる力、自律等の考え方講座、②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座、③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座、④魅力的な企業、業界等の研究講座。毎回、特別講師を招へいして、講義形式で行い、レポートを書く。

● **授業計画**

	授業内容		授業内容
第1時数	①IICAビジョンと学生に期待すること	第19時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第2時数	①IICAビジョンと学生に期待すること	第20時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第3時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第21時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第4時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第22時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第5時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第23時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第6時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第24時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第7時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第25時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第8時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第26時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第9時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第27時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第10時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第28時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第11時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第29時数	⑧問いを立てる力、自律等の考え方講座
第12時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第30時数	⑧問いを立てる力、自律等の考え方講座
第13時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第31時数	⑧就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第14時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第32時数	⑧就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第15時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第33時数	⑨SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
第16時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第34時数	⑨SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
第17時数	⑤魅力的な企業、業界等の研究講座	第35時数	⑩振り返り、まとめ
第18時数	⑤魅力的な企業、業界等の研究講座	第36時数	⑩振り返り、まとめ

成績評価	<input type="checkbox"/> 出席率 50点 <input type="checkbox"/> 毎回の講義終了時レポート提出 30点 <input type="checkbox"/> 最後の回 まとめのレポート提出 20点
------	--

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月 30日

(2)年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名:「次世代を担う人材になる」を学ぶⅡ 授業番号:GRC4

● **ねらい、到達目標**

ねらい:IICAのビジョン、次の世代を担う人材になるために、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行います。1年次に続き、2年次も多彩なゲスト講師を招へいする。

- 到達目標: ①問いを立てる力、コミュニケーション、モチベーション、自己肯定、自律等の考え方を理解する。
 ②会社に就職にすることに限らず、起業や創業、個人事業、ワークバランス等の働き方を理解する。
 ③グローバル、多様性、SDGs、多文化共生社会というこれからの社会の在り方を理解する。
 ④多様な業種と職種があり、魅力的な企業があることを理解する。

● **科目概要**

IICAのビジョン、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行います。①問いを立てる力、自律等の考え方講座、②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座、③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座、④魅力的な企業、業界等の研究講座。毎回、特別講師を招へいして、講義形式で行い、レポートを書く。2年次も多彩なゲスト講師を招へいする。

● **授業計画**

	授業内容		授業内容
第1時数	①IICAビジョンと学生に期待すること	第19時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第2時数	①IICAビジョンと学生に期待すること	第20時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第3時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第21時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第4時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第22時数	⑥魅力的な企業、業界等の研究講座
第5時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第23時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第6時数	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第24時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第7時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第25時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第8時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第26時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第9時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第27時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第10時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第28時数	⑦就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第11時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第29時数	⑧問いを立てる力、自律等の考え方講座
第12時数	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座	第30時数	⑧問いを立てる力、自律等の考え方講座
第13時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第31時数	⑧就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第14時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第32時数	⑧就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
第15時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第33時数	⑨SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
第16時数	④就職、起業、ワークバランス等の働き方講座	第34時数	⑨SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
第17時数	⑤魅力的な企業、業界等の研究講座	第35時数	⑩振り返り、まとめ
第18時数	⑤魅力的な企業、業界等の研究講座	第36時数	⑩振り返り、まとめ

成績評価	<input type="checkbox"/> 出席率 50点 <input type="checkbox"/> 毎回の講義終了時レポート提出 30点 <input type="checkbox"/> 最後の回 まとめのレポート提出 20点
------	--

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年3月22日

(1)年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名: ビジネス実務 I 科目番号: GRC5
担当教員名: 宮崎 真由美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 社会人としての心構え、グローバル社会で多様な人々とのビジネスに必要なスキルの基礎を学ぶ
 到達目標: 自ら考え機会を作り出すという本校の学生像の土台づくりの位置づけとして、ビジネス(社会)で活躍できる「考え方」「関わり方」を理解する。価値観の違いを理解すること、コミュニケーションの取り方などを個人、あるいはグループワークでアクティブラーニングし、言葉の使い方、電話のかけかた、交渉の仕方、文書の書き方のスキルを学び、ビジネスにおけるマナーを理解する。学んだことの実践として学園祭や就職活動、アルバイト、インターンシップ、産学官プロジェクト等に参加する場面において、「やってみよう」という意識を醸成する。

● **科目概要**

1. 社会人の基礎となるビジネスにおけるマインド(考え方・関わり方)を知る。
2. 自らの意見を他者と共有し、よりよい関係性を築くためのコミュニケーションスキル(「ひとみしり」「引っ込み思案」という性格的なものとの違いを)理解し、そのスキルを実践することで、対人関係構築の自信につなげる。
3. ビジネスにおけるマナー(印象づくり、言葉づかい、電話のかけかた、交渉の仕方、文書の書き方)を理解し、日常生活や各種活動において積極的に展開する意識を促す。

● **授業計画**

	授業内容(前期)		授業内容(後期)
第1・2時数	IICAへようこそ(科目オリエンテーション)	第37・38時数	学園祭に向けて
第3・4時数	コミュニケーションスキル①	第39・40時数	ビジネスマナー①
第5・6時数	コミュニケーションスキル②	第41・42時数	ビジネスマナー②
第7・8時数	コミュニケーションスキル③	第43・44時数	ビジネスマナー③
第9・10時数	ビジネスマインド①	第45・46時数	ビジネスマナー④
第11・12時数	ビジネスマインド②	第47・48時数	ビジネスマナー⑤
第13・14時数	ビジネスマインド③	第49・50時数	ビジネスマナー⑥
第15・16時数	ビジネスマインド④	第51・52時数	ビジネスマナー⑦
第17・18時数	ビジネスマインド⑤	第53・54時数	ビジネスマナー⑧
第19・20時数	ケーススタディ①	第55・56時数	ビジネスマナー⑨
第21・22時数	ケーススタディ②	第57・58時数	ビジネスマナー⑩
第23・24時数	小テスト①	第59・60時数	冬休みの計画・目標の立案
第25・26時数	小テスト①	第61・62時数	冬休みでPDCA
第27・28時数	夏休みの計画・目標の立案	第63・64時数	ケーススタディ③
第29・30時数	夏休みでPDCA	第65・66時数	ケーススタディ④
第31・32時数	接客マナー①	第67・68時数	ケーススタディ⑤
第33・34時数	接客マナー②	第69・70時数	小テスト②
第35・36時数	接客マナー③	第71・72時数	小テスト②・振り返り

成績評価	小テスト2回 30% 課題提出 20% 受講態度 30% 出席率 20%
------	---

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年3月22日

(2) 年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名: ビジネス実務Ⅱ 科目番号: GRC6
担当教員名: 宮崎 真由美	

● ねらい、到達目標

ねらい: 社会人としての心構え、グローバル社会で多様な人々とのビジネスに必要なスキルを実践的に学ぶ
到達目標: 自ら考え機会を作り出すという本校の学生像の発展の場の位置づけとして、ビジネス(社会)で活躍できるグローバルな「考え方」「関わり方」を理解する。言葉の使い方、電話対応、交渉の仕方、文書の書き方を現場に即したケースを想定して学び、ビジネスの実務を理解する。学んだことの実践として学園祭や就職活動、アルバイト、インターンシップ、産学官プロジェクト等に参加する場面において、1年生をリードしながら社会人になるという意識をもって取り組む。

● 科目概要

1. 1年次に学んだビジネスマインド・ビジネスマナーを振り返る
2. 起業シミュレーションを行い、架空の企業間での商取引をすることで、社会人意識の醸造と実務体験(企画、電話、交渉、契約までの流れを自分なりにシミュレーション)
3. 体験で得た今の自分に必要なスキルに目を向け、上記ビジネススキルを1つずつ復習し、社会での実践に前向きに繋げる

● 授業計画

	授業内容(前期)		授業内容(後期)
第1・2時数	1年の振り返りと2年次の目標設定	第37・38時数	ビジネススキル①
第3・4時数	グローバルコミュニケーション①	第39・40時数	ケーススタディ①
第5・6時数	グローバルコミュニケーション②	第41・42時数	ビジネススキル②
第7・8時数	グローバルコミュニケーション③	第43・44時数	ケーススタディ②
第9・10時数	起業しよう! ①カイシャとは?	第45・46時数	ビジネススキル③
第11・12時数	起業しよう! ②	第47・48時数	ケーススタディ③
第13・14時数	起業しよう! ③	第49・50時数	ビジネススキル④
第15・16時数	取引しよう! ①	第51・52時数	ケーススタディ④
第17・18時数	取引しよう! ②	第53・54時数	ビジネススキル⑤
第19・20時数	取引しよう! ③	第55・56時数	ケーススタディ⑤
第21・22時数	取引しよう! ④	第57・58時数	小テスト②
第23・24時数	取引しよう! ⑤	第59・60時数	冬休みの計画・目標の立案
第25・26時数	小テスト①と振り返り	第61・62時数	冬休みでPDCA
第27・28時数	小テスト①と夏休みの計画・目標の立案	第63・64時数	ビジネスシミュレーション①
第29・30時数	夏休みでPDCA	第65・66時数	ビジネスシミュレーション①
第31・32時数	接客対応①	第67・68時数	ビジネスシミュレーション①
第33・34時数	接客対応②	第69・70時数	ビジネスシミュレーション①
第35・36時数	接客対応③	第71・72時数	社会人宣言!

専門学校イデアITカレッジ阿蘇

成績評価	小テスト2回 30% 課題提出 20% 受講態度 30% 出席率 20%
------	---

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年3月20日

(1)年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : キャリア基礎 科目番号: GRC7
担当教員名: 田上寛美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 自分自身の過去を振り返り、将来に向けてキャリアを前向き想像する 到達目標: ①自分自身を認め、他人も認められる ②人に自分のことを話す ③自分の生活を考える
--

● **科目概要**

1. イントロダクション 2. 自己分析 3. ファイナンシャルプラン 4. キャリアプラン 5. 全体まとめ

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	オリエンテーション	19	ファイナンシャルプラン①
2		20	
3	自己分析①過去を振り返る	21	ファイナンシャルプラン②
4		22	
5	自己分析②過去を振り返る コミュニケーションゲーム(人生すごろく)	23	キャリアプラン①ビジョンマップ
6		24	
7	自己分析③過去を振り返る コミュニケーションゲーム(人生すごろく)	25	キャリアプラン②プレゼン準備
8		26	
9	自己分析④現在の自分を知る	27	キャリアプラン③プレゼン
10		28	
11	自己分析⑤他己分析・他己紹介 ※提出課題(自己分析レポート)	29	キャリアプラン④プレゼン
12		30	
13	自己分析⑥自己プレゼン準備	31	夏季インターンシップに向けて①
14		32	
15	自己分析⑦自己プレゼン	33	夏季インターンシップに向けて②
16		34	
17	自己分析⑧自己プレゼン	35	全体まとめと振り返り ※提出課題(振り返りシート)
18		36	

成績評価	出欠・受講態度:40% レポート:20% 発表:40%
------	---------------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月20日

(1)年次 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : キャリア実践 I 科目番号: GRC8
担当教員名: 田上寛美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 学校での学びを元に就職活動に向けての考えをまとめる 到達目標: ①学校での学びを将来に繋げるよう意識する ②就職活動の流れを理解し、自分に必要な選択ができるようになる
--

● **科目概要**

1. イントロダクション 2. 自分を整理する 3. 就職活動の準備(履歴書・面接等) 4. 業界企業研究 5. 全体まとめ
--

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	オリエンテーション	19	業界企業研究
2	インターンシップ発表会	20	※提出課題(履歴書)
3	自分を整理する①	21	就活用ビジネスマナー
4		22	業界企業研究
5	自分を整理する②	23	一般常識テスト(SPI模擬テスト)
6		24	受験
7	自分を整理する③	25	一般常識テスト(SPI模擬テスト)
8		26	振り返り・業界企業研究
9	自己紹介書※提出課題(自己紹介書)	27	冬季インターンシップに向けて
10		28	業界企業研究
11	業界企業研究について	29	面接①
12	就職活動の流れについて	30	業界企業研究
13	エントリーシート	31	面接②
14		32	業界企業研究
15	業界企業研究	33	面接③
16	※提出課題(エントリーシート)	34	業界企業研究・求人票の見方
17	履歴書①	35	全体まとめと振り返り
18	業界企業研究	36	※提出課題(求職票)

成績評価	出欠・受講態度: 60% レポート: 40%
------	--------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)

学習支援計画書(シラバス)

2023年 3月20日

(2)年次 前期	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス学科 <input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション学科	授業科目名 : キャリア応用 科目番号: GRC9
担当教員名: 田上寛美	

● **ねらい、到達目標**

ねらい: 将来に向けて準備する 到達目標: ①自分の目指す方向を明確にする ②進路選択を明確にする

● **科目概要**

1. イントロダクション 2. 就職活動に向けた準備 3. キャリアビジョンボード作成 4. 全体まとめ

● **授業計画**

時数	授業内容	時数	授業内容
1	オリエンテーション	19	キャリアビジョンボード作成 企業研究
2		20	
3	SPI・一般常識テストについて 模擬テストをやってみよう	21	キャリアビジョンボード作成
4		22	
5	インターンシップ発表	23	キャリアビジョンボード発表
6		24	
7	面接練習 企業研究	25	キャリアビジョンボード発表
8		26	
9	面接練習 企業研究	27	キャリアビジョンボード発表
10		28	
11	ファイナンシャルプラン 企業研究	29	キャリアビジョンボード発表
12		30	
13	ファイナンシャルプラン 企業研究	31	キャリアビジョンボード発表
14		32	
15	キャリアビジョンボード作成 企業研究	33	就職活動の振り返り ※提出課題 (後輩へのメッセージ)
16		34	
17	キャリアビジョンボード作成 企業研究	35	全体まとめと振り返り ※提出課題(振返りシート)
18		36	

成績評価	出欠・受講態度:40% レポート:20% 発表:40%
------	---------------------------------

対面(集合)型 オンライン オンライン(オンデマンド・動画)